

施設見学会

——大型放射光施設「Spring-8」、紙リサイクル工場見学——

平成26年11月5日(水)に大型放射光施設「Spring-8」と、紙リサイクル工場「西日本衛材株式会社」と揖保乃糸資料館「そうめんの里」の施設見学会事業を参加者20名で行いました。

当日午前8時に三ノ宮駅前を出発、まず佐用町光都の「Spring-8」訪問。最初にどのような研究が行われているのか、放射光やそれを発生・コントロール・取出し、使用するメカニズムについての講義を受けました。そして広大な場内をバスで移動し、実際の実験現場である「Spring-8 蓄積リング棟」と「X線自由電子レーザー施設 SACLA」を見学。ここで放射光と呼ばれる非常に明るい光を使って、原子レベルの微細な構造や働きを研究されている様子を見ることができました。

次に揖保乃糸資料館「そうめんの里」(たつの市)へ移動し、名産の「揖保乃糸」を使った昼食を頂いた後、併設の資料館で素麺の歴史や製造過程、手延べ実演の見学を行いました。

続いて、紙リサイクル工場「西日本衛材株式会社」(たつの市)へ訪問。同工場は再生紙のトイレットペーパーを生産しており、その原材料にオフィスから出た廃コピー用紙や、各家庭から排出された牛乳パック等を使用しています。それらが溶解炉で紙の繊維に再生され、トイレットペーパーに生まれ変わり出荷されるまでの工程を見学しました。また、その工程で使用される水は再生利用、残り屑はボイラーの熱源として回収する等環境に配慮した生産体制でした。お土産にトイレットペーパーを頂き、帰路につきました。

最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった各訪問先の皆様、本当にありがとうございました。

